

# Beyond Tropical Medicine

## ～微生物、宿主、地域を越境する21世紀の 感染症研究を目指して

演者：城戸 康年 先生

大阪公立大学大学院医学研究科 ウイルス学/寄生虫学分野 教授

2023年2月21日（火） 5:00PM-6:00PM  
ハイブリッド開催

テレカンファレンスルーム（臨床研究棟2F）  
オンライン（Zoom）

※会場の座席数には限りがあり、先着順となります。

対象：教育職員、医学系大学院生、研究者等

事前参加登録

<https://forms.gle/FZKoHh7MAWsm7o427>



20世紀に人類は感染症の多くを克服してきた結果、微生物学など感染症に関連する研究分野は矮小化されてきたが、2020年以降、それは人類の大きな誤算であったことが明らかとなった。さらに、Great Accelerationと言われる気候変動などの地球規模課題も加わり、新興・再興感染症は再度、21世紀の人類の重要な課題となった。

私達は、日本だけではなく、アフリカ大陸、中南米にも研究拠点を置き、顧みられない熱帯病やマラリアのような人類が克服しつつある感染症や、新型コロナウイルス感染症に代表される新たな脅威となる感染症についての分子論的研究から疫学研究まで幅広く行っている。

本セミナーでは、新型コロナウイルス感染症の免疫応答に関連する研究や、シャーガス病やマラリアなどの流行地における分子疫学研究について紹介する。

世話人 山岡 吉生（グローバル感染症研究センター副センター長）

セミナー問合せ先

大分大学グローバル感染症研究センター総務係（5409）

The seminar will be held in Japanese.